[PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 〇

事 業 名	シルバー人材	センター支援	姜 事業		事業期間	平成	21年度 ~ —	- 年度						
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外		第7期総合計画 の位置付け	4-3-1	他に関連する 基本事業	1-2-1					所管課係	商工労働観光課企業労政係
(何のために実施する	団法人砂川市シルバ- バー人材センター(−人材センターが国の 平成24年から公益社)補助金を受けるにあた 上団法人へ移行)の機能	こり、砂川市が国と同 も強化とこれを支える		となっている。 公 にがされることによ	日に設立された一般社 公益社団法人砂川市シル にって、定年退職後等に		公益社団法人砂川	川市シルバー人材	センターが円滑に	運営されるよう、	補助金を国と同名	領支出する。
対象 (誰・何を対象として いるのか)	公益社団法人砂川	川市シルバー人材・	センター					成果 (どのような効果が 得られるのか)	公益社団法人砂川会参加の促進・均	川市シルバー人材 地域の活性化によ	センターに補助す り、高齢者福祉の	ることによって、 増進がはかられて	高齢者の就業機会	☆拡大により、生き甲斐創出・社
事業開始時の状況 緯			ー般社団法人砂川 ら公益社団法人とが		オセンターとして設	拉。								

[DO]

実績

		第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 カ年計画			第	3次実施4カ年計	·画		第 7 期
	第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画
	(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
国 費 計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
道費計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
地 方 債 計 画 額				0				0					0	0
投予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
入 そ の 他 計 画 額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実 績 額				0				0					0	0
れ 一般財源 計画額	6, 000, 000			16, 000, 000	6, 000, 000	5, 000, 000	5, 000, 000		5, 000, 000	5, 000, 000	5, 000, 000	5, 000, 000	20, 000, 000	52, 000, 000
予算計上額 宝 徳 宛	6, 000, 000	6, 000, 000		18, 000, 000	6, 000, 000	6, 000, 000		12, 000, 000					0	30, 000, 000
天 祺 锐	6, 000, 000	6, 000, 000		20, 500, 000	6, 000, 000			6, 000, 000					0	26, 500, 000
事 事業費合計 計 画 額	6, 000, 000	5, 000, 000	5, 000, 000	16, 000, 000		5, 000, 000	5, 000, 000	16, 000, 000	5, 000, 000	5, 000, 000	5, 000, 000	5, 000, 000	20, 000, 000	52, 000, 000
予算計上額	6, 000, 000	6, 000, 000	6, 000, 000	18, 000, 000	6, 000, 000	6, 000, 000	0	12, 000, 000	0	0	0	0	0	30, 000, 000
業 実績額	6, 000, 000	-,,	8, 500, 000	20, 500, 000	6, 000, 000	0	0	6, 000, 000	0	0	0	0	0	26, 500, 000
費		シルバー人材セ ンター運営費補			シルバー人材センター運営費補	シルバー人材センター運営券補								
事業費予算の	助金	助金	助金			助金								
の内容														
推														
JE.	新型コロナウイ	前年度同額	前年度同額		前年度同額	前年度同額								
移り前年度予算と	ルス感染症の拡	11-3 F/X 1-3 BK	103 C/X 173 BX		אם רוא וייו פא	100 FIX PUBK								
	大により、受注													
(増減理由)	件数が減少し収 支状況の悪化し													
	たため増額													
	同額	同額	3月補正		同額									
実績との比較			2,500千円 受注額の減少など											
(増減理由)			による収支悪化分											
			を支援するため											
					U			l						

活動指標 1 (「手段」をもとに設定)	指標名:負担金の金額	指標の求め方:負担金の金額
成果指標1(「成果」をもとに設定)	指標名:就業率	指標の求め方: 就業実人数/会員数

						第1次実施	3 力年計画			第2次実施	3 力年計画			笹	3次実施4力年記	十画		答っせ
					第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	第 7 期総合計画
					(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
		活動指標		計画値	5, 000	5, 000	5, 000		5, 000	5, 000	5, 000		5, 000	5, 000	5, 000	5, 000		
	指	(単位/千		実績値	6, 000	6, 000	8, 500		6, 000									
	標	成果指標 (単位/千		計画値	100	100	100		100 89. 7	100	100		100	100	100	100		
		事業の達用		実績値	103. 8	103. 0	90. 3		89. /									
		(活動指標	票をもと	に評価)				達成されている										
		事業の成 (成果指標		に評価)				上がっている										
		事業の効果		成果)				変わらない										
		総合評価						良好である										
事務事業評価	評価内容	型 <i>0</i>	総 全 由 ま を 自 え る 自 る 自 る も も も ま る も も も も ま る も る も る も る も る	曲のは 割指関 ではに関す	感染症の影響 で、イベント準 備等の業務が減	ほ横ばいとなっ でおり、引き続 き会図る必要があ る。	自数る数るがる件と率さのれた。というでは、一般では、したでは、ないのかが、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	あるが、計画値 をを達成が できるの 、 会にできるの 、 会にいる といる といる といる といる といる といる といる と	数が減り、就業 率は横ばいであ る。会員の高齢	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
		^# o + -						現状のままがは										
		ず伎の方	P门王		R5・定年年齢の2	きトげ笑にトい	なかなか新規会	現状のまま継続	R8 ·				R10 :					
	今後の方向性 方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)				いない。会員の組	で生い。 ・ 増員を推進	. なかなが射機会 する取り組みが必	実曜味が遅 んで 要である。										

[PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 ×

事 業 名	砂川地域通年	雇用促進協議	人会負担金		事業期間	平成	19年度 ~ -	— 年度						<u> </u>
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外		第7期総合計画 の位置付け	4-3-1	他に関連する 基本事業						所管課係	商工労働観光課企業労政係
(何のために実施する	雇用化及び、就職	歳促進その他雇用	、季節的業務に就 面での対策に取り 2町で構成)へ広	組む目的で設立	ー 地における季節的ダ された砂川地域通年	∈業の発生を防 ≡雇用促進協議		手段 (どのような方法で 実現するのか)	砂川地域通年雇 通年雇用化の為	用促進協議会の事 の事業を行う。	業の中で地域取り	J組み分について ^は	比海道及び2市2F	打の地域が負担をして季節労働者
対象 (誰・何を対象として いるのか)	砂川地域通年雇用	月促進協議会						成果 (どのような効果が 得られるのか)		用促進協議会に負 用化されるに必要			≩全体計画のうち₺	也域の取り組み事業について季節
事業開始時の状況緯								り、それに変わり通 †2町で協議し、砂						

[DO]

実績

						第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 カ年計画			第	3次実施4カ年計	画		第 7 期
					1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画合計
	-				3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	Ti at
	国	費						0				0					0	0
			予算計上額					0				0					0	0
			実績を					0				0					0	0
	道	費	計画額					0				0					0	0
			予算計上額					0				0					0	0
			実 績 額					0				0					0	0
	地	方 債						0				0					0	0
投			予算計上額					0				0					0	0
_			実績を					0				0					0	0
入	そ	の他						0				0					0	0
さ			予算計上額					0				0					0	0
			実 績 額					0				0					0	0
れ	- H	般 財源			90, 000			,	152, 000	,	152, 000		152, 000	152, 000	152, 000	152, 000	608, 000	1, 334, 000
+-			予算計上額		90, 000			,	152, 000			298, 000					0	598, 000
た			実 績 額		32, 049			,	84, 146			84, 146					0	349, 129
事	事業	美費 合計			90, 000	90, 000	90, 000	270, 000	152, 000	152, 000	152, 000	456, 000	152, 000	152, 000	152, 000	152, 000	608, 000	1, 334, 000
			予算計上額		90, 000	90, 000	120, 000	300, 000	152, 000	146, 000	0	298, 000	0	0	0	0	0	598, 000
業			実績を		32, 049		120, 216	264, 983	84, 146	0	0	84, 146	0	0	0	0	0	349, 129
費				負担金	È	負担金	負担金		負担金	負担金								
,,,		費予算の	,															
の	7.	内容																
144																		
推	-			前年度	E CD 호조	前年度同額	前年度同額		力学へ主要も応	協議会事業内容								
移				削平度	いっと	削平度问額	削平度问額			協議会争耒内谷 見直しによる減								
	前年	度予算と の比較							額	額								
		が起致																
	-			執行列		3月補正	3月補正		6年度決算の結									
	+	との比較			-	30千円	14千円		果、実績額が									
	天 祖 (増	はこの比較				資格取得事業の 予定件数増	資格取得事業の 予定件数増		減ったことによ る執行残									
						了た計数增	了た計数塔		る 我1丁ク友									
						<u> </u>	<u> </u>											

活動指標1(「手段」をもとに設定)	指標名:負担金の金額	指標の求め方:負担金の金額
成果指標1(「成果」をもとに設定)	指標名:季節労働者数	指標の求め方:季節労働者数

					第1次実施	3 力年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4力年計	一		第 7 期
				第 1 年次 (3年度)	第2年次(4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
	41-	活動指標 1 (単位/千円)	計画値	90 32		90 121	L	90 85	90	90		90	90	90	90		
	指標	成果指標 1	実績値 計画値	148		121		108	97	87		78	70	63	56		
		(単位/人)	実績値	137	129	109		119									
		事業の達成度 (活動指標を					達成されている										
		事業の成果 (成果指標を	もとに評価)				少し上がっている										
		事業の効率性					少し上がっている										
		総合評価					良好である										
事務事業評価	評価内容	理由の実	評価の判断標 では指 関する では で が に が に に に に に に に に に に り に り に り に り	めが標な働に用識行のない。なはい者あに発い、ないではい者あに発いるのに発いにないの事との事にの事にの事とのをいまれている。の事との事との事とのをといる。の事との事との事とのをといる。		よ活さ節傾定促るり動れ労向程進ものいます。減にない、指でいいではないの効とでいいます。減、年が対した。減、年が対していいます。減、年が対していいます。減い、年が対しているが、またが、事がは、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが	季節が開いて できない 事が できない できない できない できる がい できる がい できる がい できる がい できる かい いい できる かい いい	は予受講に活と時間でこと、達請に活と時間でいい、注意では、注意では、は、のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判斷理由:	
		会後のま白世	.				現状のまま継続										
		今後の方向性			┃ ついては、申込件		る。企業訪問の	R8 :			<u> </u>	R10 :					
	改善、	生の判断理由 改革の内容 R8、R10)			用しながら、計画!												

[PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 O

事 業 名	若年者就労支	援事業			事業期間	平成	.28年度 ~ -	- 年度						<u> </u>
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	4-3-1	他に関連する 基本事業						所管課係	商工労働観光課企業労政係
目的 (何のために実施するのか)	企業の人づくりを 高校生とその保護 担い手となる労働	通じてワーク・ 養者が砂川の企業 動者の確保及び若	ライフ・バランス を知り、働く意義? 手の定着を図る。	こ取り組み、人札を考える事業を作	・ 材の確保、定着を図 行うことにより、キ]り雇用創出を ・ャリアデザイ	推進する。また、 ンの推進や地域の	手段 (どのような方法で 実現するのか)	市内企業の情報の研修会の開催		考える機会となる	事業の開催及びワ	フ ーク・ライフ・ <i>/</i>	バランスに取り組む機会となるよ
対象 (誰・何を対象として いるのか)	高校生、従業員、	企業経営者等						成果 (どのような効果が 得られるのか)	地域の担い手と	なる労働者の確保	、若手の定着を図	3り人手不足を解消	肖するとともに、月	雇用創出が推進される。
事業開始時の状況 緯	・これまでの栓	平成29年から令利	口元年度までは、地	方創生推進交付	かくことを考える事 け金を受けて、ワー ら事業を実施してい	ク・ライフ・	バランスとキャリア	デザインの推進に	よる雇用創出事業	業として実施。				

[DO]

実績

				第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4カ年計	画		第 7 期
			第 1 年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第4年次(6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第 9 年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
	国 費	計画額		, , , , , , ,		0				0	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			. , ,,,,,	0	0
		予算計上額				0				0					0	0
		実 績 額				0				0					0	0
	道費	計画額				0				0					0	0
		予算計上額				0				0					0	0
		実 績 額				0				0					0	0
	地 方 債	計画額				0				0					0	0
投		予算計上額				0				0					0	0
		実 績 額				0				0					0	0
入	その他	計画額				0				0					0	0
≥		予算計上額				0				0					0	0
٠		実 績 額				0				0					0	0
れ	一般財源	計画額	728, 000	728, 000	728, 000	2, 184, 000	479, 000	479, 000	479, 000	1, 437, 000	479, 000	479, 000	479, 000	479, 000	1, 916, 000	5, 537, 000
_		予算計上額	728, 000	624, 000	684, 000	2, 036, 000	479, 000	365, 000		844, 000					0	2, 880, 000
<i>t</i> =		実績額	386, 285	273, 436	319, 000	978, 721	376, 310			376, 310					0	1, 355, 031
事	事業費合計		728, 000	728, 000	728, 000	2, 184, 000	479, 000	479, 000	479, 000	1, 437, 000	479, 000	479, 000	479, 000	479, 000	1, 916, 000	5, 537, 000
		予算計上額	728, 000	624, 000	684, 000	2, 036, 000	479, 000	365, 000	0	844, 000	0	0	0	0	0	2, 880, 000
業		実 績 額	386, 285	273, 436	319, 000	978, 721		0	0	376, 310	0	0	0	0	0	1, 355, 031
費の推	事業費予算の 内容		講師謝礼、消耗 品費、印刷製本 費、通信運搬 費、業務委託料	品費、印刷製本 費、通信運搬	品費、印刷製本 費、通信運搬		講師謝礼、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費									
移	前年度予算と の比較 (増減理由)		新型コロナウイ ルス感染症の影響の見直しを 法の見ことによ 行ったことによ る増額		価増、新人研修 セミナー講師交 通費の増		方法見直しによる配信委託料の減	子育て世代向け 求人チラシ印本 費の減								_
	実績との比較 (増減理由)		新型コロナウイ ルス感染症の影 響で、事業実施 に至らなかった ための減額	△350千円 事業実施方法見	3月補正 △304千円 事業実施方法見 直しによる減		3月補正 △66千円 執行残による減									

動指標	1	(「手段」をも	とに設定)		の雇用創出に積極	的な企業数	指標の求め方:『										
果指標	1	(「成果」をも	とに設定)	指標名:市内就	職者の割合		指標の求め方:研	沙川高校からの市	内就職者数/砂川	高校の就職者数>	< 100						
					第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	〒3カ年計画			Э	3次実施4カ年記	十画		第 7
				第 1 年次 (3年度)	第 2 年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第 6 年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第 9 年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計合
		舌動指標 1	計画値	50				59	. L	64		67	70	73	75		
指標		(単位/社)	実績値計画値	46 36				53 39		41		42	43	3 44	45		
lyk.		成果指標 1 (単位/%)	実績値	37				40	L	41		42	40	44	40		
		事業の達成度 活動指標を	Ę				ほぼ達成されている										
		事業の成果 (成果指標を	もとに評価)				上がっていない										
		事業の効率性 (事業費に対					変わらない										
4	糸	総合評価					普通である										
評価内容		理由の実		コロナウの影がでいる。 で事ないが、まましたがいる。 ないが、ないが、ないがいる。 で事ないが、ないがいる。 で事ないが、ないがいる。 で事ないがいる。 で事ないがいる。 で事ないがいる。 でいるがいるがいる。 でいるがいるがいる。 でいるがいるがいる。 でいるがいるがいる。 でいるがいるがいる。 でいるがいるがいるがいる。 でいるがいるがいるがいる。 でいるがいるがいるがいる。 でいるがいるがいるがいる。 でいるがいるがいるがいる。 でいるがいるがいるがいるがいる。 でいるがいるがいるがいるがいるがいるがいる。 でいるがいるがいるがいるがいるがいるがいるがいるがいるがいるがいるがいるがいるがい	コ感落る指少にがあり、さ高るでは、からのたり、さいのきの大きのはた学加は、からのは、で学加は、で学加が、は、で学加が、のでは、できるのが、のでは、できるのが、のでは、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないがあり、できないできないがあり、できないできないがあり、できないできないがあり、できないできないがあり、できないできないがあり、できないできないできない。これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、	指標のおいるはり効果があるはり効果がある。増、という、ののでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのといいのといいのといいのといいのといいのといいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのといいのでは、いいのといいのでは、いいでは、いい	の、事業の周知 は進んでいるこ とから、総合評 価は普通と考え	指標を達成し、 前年度はりている。 はいているがいる。 はいるのではいる。 はいるのではいる。 はいるのではいる。 はいるではいる。 はいるではいる。 はいるではいる。 はいるではいる。 はいるではいる。 はいるではいる。 はいるではいる。 はいるではいる。	日乙分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
改善	可性(今後の方向性 の判断理由 改革の内容 R8、R10)	<u> </u>	R5:高卒後に就 ン等も勘案した	┃ 職する割合が減少 事業内容となるよ	 していることから う見直しが必要で	手段の見直し 、進学後のUター きある。	 R8 :				R10 :					

[PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 ×

事 業 名	中空知職業訓	練センター協	公会負担金		事業期間	_	年度 ~ —	年度					•	<u> </u>
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外		第7期総合計画 の位置付け	4-3-1	他に関連する 基本事業						所管課係	商工労働観光課企業労政係
目的 (何のために実施するのか)	向上のための認定	≧職業訓練、資格」	訓練センターは、) 取得講習、市民対 ころであり、費用:	象講座を実施する	るなど、訓練機会の	D乏しい地域に	在職労働者の技能 おける人材育成に 5町の広域で負担	手段 (どのような方法で 実現するのか)	社団法人中空知均	也域職業訓練セン	ター協会の運営費	たついて、5市も	5 町の地域が負担る	をして運営がなされている。
対象 (誰・何を対象として いるのか)	社団法人中空知地	地域職業訓練セン	ター協会					成果 (どのような効果が 得られるのか)	社団法人中空知均などの方々の、記	地域職業訓練セン 川練機会の乏しい:	ターが設置されて 地域における自発	いる事により、名 的な職業能力の関	各地域における中々 開発及び向上を図る	い企業労働者、休職者、一般市民 ることができる。
事業開始時の状況 緯	・これまでの経	施設については、 中空知5市5町 <i>0</i>	昭和59年に厚5 の商工会議所及び商	上労働省が設置。 第工会、建設協会	平成22年、国の に、技能協会、滝川	方針により、原 地方職業訓練†	廃止・地方への譲渡 協会、業種別団体な	が検討され、地域 ど50団体で組織	の要望により無償 した「一般社団法	意譲渡にて存続した 法人中空知職業訓練	た。 棟センター協会」	が運営管理を行っ	っている。	

[DO]

実績

					第1次実施	3カ年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4カ年計	-画		第 7 期
				第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画
				(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
	国	費					0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
	道	費	計画額				0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
	地	方 債	計画額				0				0					0	0
投			予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
入	そ (の他	計画額				0				0					0	0
₹			予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
れ	一 般	財源		915, 000			, ,	910, 000	0.0,000	910, 000		910, 000	910, 000	910, 000	910, 000	3, 640, 000	9, 115, 000
+.			予算計上額	915, 000			2, 732, 000	910, 000			1, 825, 000					0	4, 557, 000
た			実績額	915, 000	,	,	2, 732, 000	910, 000			910, 000					0	3, 642, 000
事	事業	費合計		915, 000			2, 745, 000	910, 000	0.10,000	910, 000	2, 730, 000	910, 000	910, 000	910, 000	910, 000	3, 640, 000	9, 115, 000
			予算計上額	915, 000	919, 000	898, 000	2, 732, 000	910, 000	915, 000	0	1, 825, 000	0	0	0	0	0	4, 557, 000
業			実績額	915, 000	,	898, 000	2, 732, 000	910, 000	0	0	910, 000	0	0	0	0	0	3, 642, 000
費					中空知職業訓練センター協会負				中空知職業訓練 センター協会負								
	事業費	予算の			担金	担金		担金	担金								
の		容				<i></i>											
推																	
1任				人口割 其淮田	人口割、基準財	人口割 其淮田		人口宝! 其淮 肚	人口割、基準財								
移	<u> </u>	m- 1		スロ司、 墨年別 政需要額等によ	政需要額等によ	政需要額等によ		政需要額等によ	政需要額等によ								
		手予算と 比較		り、負担金を算	り、負担金を算	り、負担金を算		り、負担金を算	り、負担金を算								
		(理由)		出している。	出している。	出している。		出している。	出している。								
				同額	同額	同額		同額									
	宝結レ	の比較															
		域理由)															
					1			ı	1		l .						

活動指標 1 (「手段」をもとに設定)	指標名:負担金の金額	指標の求め方:負担金の金額		
成果指標1(「成果」をもとに設定)	指標名:砂川市民利用者数	指標の求め方:砂川市民利用者数		

						第 1 次軍施	3 カ年計画			第2次実施	3 力年計画			笹	3次実施4力年計	計画		775 ¬ ++0
					第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	第 7 期総合計画
					(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
		活動指標		計画値	915	915	915		915	915	915		915	915	915	915		
	指	(単位/刊		実績値	915		898		910									
	標	成果指標		計画値	940	l	940		940	940	940		940	940	940	940		
		(単位/人		実績値	464	750	1, 013		1, 181									
		事業の達 (活動指標	票をもと	に評価)				達成されている										
		事業の成 (成果指標		に評価)				上がっている										
		事業の効 (事業費に		成果)				上がっている										
		総合評価	i					良好である										
事務事業評価	評価内容	3	総全合評 は は は ま を は 己 う る 自 己 分	面では関する。 のは関連では関連である。 では、これでは関連できませる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	コロナウイルス	コ感いで例しを成等いで例しを成等する。 おりょう かんしょう はいい かんしょう はいしょう はいしょく はい はいしょく はい はいしょく はい	自者で通等で通等でのであり、人が増り、人がからにいいますがありたがありた。	金の金額が横は	者数は増加傾向		自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
		A ## = #	- - lui															
		今後の方	问性		DE. 世能向上 ·	生時来に対する制	油竿 廿杏ぱの手	現状のまま継続	DO .				P10 .					
	方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)				RD: 技能同上、青	推職者に対する訓 段維持のためにも∶	練等人材育成の重 必要である。	要な場となって	K8:				R10 :					

[PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 〇 過疎計画掲載 ×

事 業 名	UIJターン移作	主支援金事業			事業期間	令和(6年度 ~	令和6年度						
事業性質区分	新規・継続	新規(掲載)	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	4-3-1	他に関連す 基本事業	- る					所管課係	商工労働観光課企業労政係
目的 (何のために実施するのか)	市内の人手不足角	Z消を図り、移住:	定住の促進を図る	ため、東京圏か	らのUIJターンに	こよる新規就業	を促進する。							ン新規就労支援事業」を実施。 域課題解決型企業支援事業
対象 (誰・何を対象として いるのか)	東京圏からのUIJ	ターン移住者						成果 (どのような効果が 得られるのか)	市内企業の人手を	不足が解消し、移	住定住が促進され	、雇用創出による	る経済効果が期待に	される。
事業開始時の状況 緯	・これまでの経													

[DO]

実績

				第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 カ年計画			第	3次実施4カ年計	一画		第 7 期
			第1年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第4年次(6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次(8年度)	実施3カ年合計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
	国 費	計画額	(3年度)	(4年度)	(3年度)	п н	1, 000, 000		(0年度)	1 11	(9年度)	(10年度)	(日午度)	(12年度)	11	0
	国 貝	予算計上額				0	1, 000, 000								0	0
		実績額				0	1, 000, 000	1, 000, 000		0					0	0
	道費	計画額				0	500, 000								0	0
		予算計上額				0	500, 000								0	0
	l l	実績額				0	0	550, 555		0					0	0
	地 方 債					0				0					0	0
投		予算計上額				0				0					0	0
12		実 績 額				0				0					0	0
入	その他	計画額				0				0					0	0
خ		予算計上額				0				0					0	0
c		実績額				0				0					0	0
れ	一般財源	計 画 額				0	500, 000								0	0
		予算計上額				0	500, 000	500, 000							0	0
<i>t</i> =		実績額				0	0			0					0	0
事	事業費合計		0	0	0	0	2, 000, 000	0	0	2, 000, 000	0	0	0	0	0	2, 000, 000
		予算計上額	0	0	0	0	2, 000, 000	2, 000, 000	0	4, 000, 000	0	0	0	0	0	4, 000, 000
業		実績額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費							補助金	補助金								
	事業費予算の															
の	内容															
推																
							新規予算	同額								
移	前年度予算と						491796 1 91	1-3 100								
	の比較															
	(増減理由)															
							実績なし									
	実績との比較															
	(増減理由)															

78	操い推	・ 評価															
活	動指標	1 (「手段」	をもとに設定)	指標名:北海道	マッチングサイト	登録企業数	指標の求め方:	移住支援金対象事	業所登録サイトに	登録した企業数							
成	果指標	1 (「成果」	をもとに設定)	指標名:移住支	援金補助金額		指標の求め方:	移住支援金の補助	額								
F					第1次実施	拖3カ年計画	•		第2次実施	13カ年計画			9	3次実施4力年	計画		第 7 期
				第 1 年次 (3年度)	第2年次(4年度)	第3年次(5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第 5 年次 (7年度)	第6年次(8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次(10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
		活動指標						3									
	指標	(単位/	八根區					5									
	标	成果指標(単位/	計画値十円) 実績値					2,000	 							-	
		事業の達	八根框					Ů									
		(活動指標を) 事業の成	標をもとに評価)				-										
			標をもとに評価)				-										
		(事業費)	に対する成果)														
		総合評価	E .														
事務事業語価	評価内容		総合評価の判 増 要はまたは指 の実績値に関 る自己分析	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自実 分析 がな い事 を 語に で に で に で に で に で に で に で に の の の が に い に に に に に に に に に に に に に	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
		今後の方	 5向性														
		1		R5 :				R8 :				R10 :				1	
	改善	方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)															

[PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 ×

事 業 名	中小企業雇用	促進事業			事業期間	令	和6年度 ~	年度						
事業性質区分	新規・継続	新規	建設・建設外		第7期総合計画の位置付け	4-3-1	他に関連する 基本事業		-			-	所管課係	商工労働観光課企業労政係
目的 (何のために実施する のか)	求人サイトindee る。	dと連携しながら	各企業が自社ホーム	ムページ等に求ん	人情報を掲載し、市	「内企業の求人	を効果的に進め	手段 (どのような方法で 実現するのか)	indeedを運営すん	るリクルートと提	携し、無料の採用	サイト作成サーヒ	ごスであるAirワー	クを活用することで実施する。
対象 (誰・何を対象として いるのか)	市内企業							成果 (どのような効果が 得られるのか)	市内企業の雇用が	が増え、人手不足	解消やそれに伴う	経済効果が見込ま	₹れる。	
事業開始時の状況 緯	・これまでの経													

[DO]

実績

		第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4力年計	一画		第 7 期
	第 1 年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次(8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施 4 力年 合 計	総合計画合計
国費計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
道 費 計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
地 方 債 計 画 額				0				0					0	0
投予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
入その他計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
美額 額				0				0					0	0
れ 一般財源 計画額				0				0					0	0
を 予算計上額 また				0				0					0	0
大帆帜				0				0					0	0
事業費合計 計 画 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予算計上額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業 実績額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費					予算計上なし	予算計上なし								
事業費予算の														
の内容														
推														
1E					新規予算(予算	同類		-						
移動在中國等人					新成り昇 (リ昇 計上なし)	門饭								
前年度予算との比較														
(増減理由)														
					実績なし									
実績との比較														
(増減理由)														
						1		11	l				1	

78	保い:	推移	* 評価															
活	動指	漂 1	(「手段」をもと	こ設定)	指標名:セミナ	一参加企業数		指標の求め方:	採用ページ作成セ	ミナーに参加した	企業数							
成	果指	摽 1	(「成果」をもと	こ設定)	指標名:登録企	業数		指標の求め方:	Airワークによって	て採用ページを作	成した企業数							
						第1次実施	103カ年計画			第2次実施	3 カ年計画			第	3次実施4カ年	計画		第 7 期
					第 1 年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年合計	総合計画合計
			活動指標 1	計画値					20	20								
	1	指漂	(単位/社)	実績値計画値					15	15						+		
	- ['		成果指標 1 (単位/社)	実績値					13	10					-		-	
		:	事業の達成度 (活動指標をも															
			事業の成果 (成果指標をも	とに評価)														
		1	事業の効率性 (事業費に対す															
		-	総合評価															
	答 [評価为容	理由ま	:価の判断 たはに関す 分析		自己分析:	自己分析:	判断理由:	自 前 ま 決 に し き ら に の 足 所 に が き も る 。 実 り が き も る 。 ま の に が お る 。 ま の に が お ら の も る 。 ま の に が お ら の も の め め め め め め め め め め め め め	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
	_		今後の方向性		DE.				Do				D10					
	改	善、	€の判断理由 改革の内容 R8、R10)		R5 :				R8 :				R10 :					

[PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 ×

事 業 名	従業員家賃支	援事業			事業期間	令	·和6年度 ~	年度						
事業性質区分	新規・継続	新規	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	4-3-1	他に関連する 基本事業						所管課係	商工労働観光課企業労政係
目的 (何のために実施するのか)	市内事業所の従業	美員の確保及び従	業員の福祉の増進る	を図るため				手段 (どのような方法で 実現するのか)	市外から転入した	た従業員に家賃を	補助することで行	īð.		
対象 (誰・何を対象として いるのか)	従業員を雇用して	ている市内事業者						成果 (どのような効果が 得られるのか)	市内居住を促進し	し、雇用の促進や	定着、市内経済の)活性化を図る。		
事業開始時の状況 緯	・これまでの経													

[DO]

実績

		第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 カ年計画			第	3次実施4カ年計	画		第 7 期
	第 1 年次 (3年度)	第2年次(4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
国 費 計 画 額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
道費計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実 績 額				0				0					0	0
地 方 債 計 画 額				0				0					0	0
投予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
入その他計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
美 積 額				0				0					0	0
れ 一般財源 計画額				0	1, 200, 000	.,,	1, 200, 000		1, 200, 000	1, 200, 000	1, 200, 000	1, 200, 000	4, 800, 000	8, 400, 000
た 予算計上額 宝 練 類				0	1, 200, 000	, ,		3, 600, 000					0	3, 600, 000
大快快				0	730, 000			730, 000					0	730, 000
事 事業費合計 計 画 額	0	0	0	0	1, 200, 000	1, 200, 000	1, 200, 000	3, 600, 000	1, 200, 000	1, 200, 000	1, 200, 000	1, 200, 000	4, 800, 000	8, 400, 000
予算計上額	0	0	0	0	1, 200, 000	2, 400, 000	0	3, 600, 000	0	0	0	0	0	3, 600, 000
業 実績額	0	0	0	0	730, 000		0	730, 000	0	0	0	0	0	730, 000
費					補助金	補助金								
事業費予算の														
の内容														
推														
推					新規予算	申請2年目を見								
移					初况了异	中間と平日を兄 込んだ申請見込								
前年度予算との比較						人数の増								
(増減理由)														
		1			申請見込み人数									
実績との比較					より実績が減っ									
「	l				たことによる執 行残									
					117%									

		7 - BYTIM		Turing a language	-		Lucies - Book of the	h = 1 A +=									
_			をもとに設定)	指標名:補助金額		1 1/1 44 12 1/1	指標の求め方:神		+								
成果	指標 1	(「成果」	をもとに設定)	指標名:補助金	を利用し、転入し	た従業員数	指標の求め方:神	補助金を利用し、									
						3 カ年計画				3 カ年計画				3次実施4力年計			第 7 期
				第 1 年次 (3年度)	第2年次(4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第 6 年次 (8年度)	実施3カ年合計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
		活動指標						1, 200	1, 200	1, 200)	1, 200	1, 200	1, 200	1, 200		
	指	(単位/-	74341					730									
	標	成果指標				 		10	10	10		10	10	10	10		
		(単位/.	八根に					8									
			標をもとに評価)														
		事業の成 (成果指	t果 標をもとに評価)														
		事業の効(事業費)	加率性 に対する成果)														
		総合評価	5														
事務事業評価	容		総合評価の判 理由またはに関 の実績値に関 る自己分析	1	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自指あ申企しこなて 対未があ問知よ績た が表すと でできるい い。 でできるい い。 での。 通る更げ	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
		今後の方	5向性														
				R5 :				R8 :				R10 :					
				I													
		生の判断理		I													
	改善、	改革のF R8、R10	内容))	I													
	(10,	NO. KIU		I													
				I													
												<u> </u>					

[PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 〇

事 業 名	勤労者共済会	交付金事業			事業期間	平成	4年度 ~ -	- 年度				•				
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	4-3-2	他に関連する 基本事業						所管課係	商工労働観光課企業労政係		
目的 (何のために実施するのか)	勤労者共済会をす	を援することによ	り、市内中小企業的	労働者の福利厚:	生の向上を図る。			手段 (どのような方法で 実現するのか)	法で 砂川市勤労者共済会に市付加給付相当額を交付するとともに、事務局として共済会に係る各種事務に対処する。							
対象 (誰・何を対象として いるのか)	砂川市勤労者共況	全						成果 (どのような効果が 得られるのか) 中小企業労働者の福利厚生の向上を支援することにより、従業員の労働意欲と労働福祉の向上、人材の確保・定着を促進し、企業の発展・経営安定に寄与している。								
事業開始時の状況・これまでの経 韓 中小企業で働く従業員と事業主を対象に、個々の企業では実施が難しい福利厚生事業を推進し、楽しく安心して働ける職場づくりと従業員の定着及び事業所の発展を図るため平成4年に設立。 設立当初は、職員人件費相当額と市付加給付分を市から交付し事業を開始したが、平成17年度の行政改革により市付加給付金額の減額と職員人件費相当額の助成を取りやめた。 平成20年度には、保険業法の改正に合わせて市付加給付金額の見直しを行い、大幅な減額を行っている。																

[DO]

実績

					第1次実施	3カ年計画			第2次実施	3 力年計画		第3次実施4カ年計画					
				第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	第 7 期総合計画
				(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
	国	費					0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
	道	費	計画額				0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
	地	方 債					0				0					0	0
投			予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
入	そ	の他					0				0					0	0
さ			予算計上額				0				0					0	0
	-		実績額				0				0					0	0
れ	-	般 財源		2, 350, 000			7, 050, 000	2, 984, 000	_, ,	2, 984, 000		2, 984, 000	2, 984, 000	2, 984, 000	2, 984, 000	11, 936, 000	27, 938, 000
た			予算計上額	2, 350, 000			7, 291, 000	2, 984, 000	2, 313, 000		5, 297, 000					0	12, 588, 000
,-	_		実績額	1, 805, 000		, ,	6, 172, 000	2, 321, 000			2, 321, 000					0	8, 493, 000
事	事 茅	美費 合計		2, 350, 000			7, 050, 000	2, 984, 000	2, 984, 000	2, 984, 000	8, 952, 000	2, 984, 000	2, 984, 000	2, 984, 000	2, 984, 000	11, 936, 000	27, 938, 000
-256-			予算計上額	2, 350, 000	2, 603, 000	2, 338, 000	7, 291, 000	2, 984, 000	2, 313, 000	0	5, 297, 000	0	0	0	0	0	12, 588, 000
業	_		実績額	1,805,000	, ,	, ,	6, 172, 000	2, 321, 000	() (数学来#这么立	0	2, 321, 000	0	0	0	0	0	8, 493, 000
費					勤労者共済会交 付金	助为有共済会父 付金		到为有共済会父 付金	勤労者共済会交 付金								
	事業	費予算の		1,,,,,	13.22	13.2		13.22	13.2								
の		内容															
推																	
,,,,				給付見込額の減	給付見込額の増	給付見込額の減		給付見込額の増	給付見込額の減								
移	前任	度予算と		少により減	加が見込まれる				少により減								
		の比較			ため増												
	(増	減理由)															
					3月補正	3月補正		3月補正 △663千円									
	実績	との比較		△83千円 給付額の減少に	63千円 絵付類の増加に	△61千円 給付額減少に伴		公りり3千円 給付額減少に伴									
	(増	減理由)			伴い実績増	い実績減		い実績減									
								※補正後14千 円流用対応									
				•	•	•											

方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)

動指標	1 (「手具	殳」をもとに	設定)	指標名:交付金額	額		指標の求め方:3	交付金額									
果指標	1 (「成身	果」をもとに	設定)	指標名:会員数			指標の求め方:4	月1日現在の会員	<u></u> 数			-					
					第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 カ年計画		第3次実施4カ年計画					
				第 1 年次 (3年度)	第2年次(4年度)	第3年次(5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次(8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計合
	活動指		計画値	2, 350	2, 350	2, 350		2, 350	2, 350	2, 350		2, 350	2, 350	2, 350	2, 350		
指標	(単位		実績値	1, 805				2, 321									
1示	成果指		計画値実績値	877 864		917 783		938 843	959	978		997	1, 016	1, 035	1, 055		
	事業の	達成度 指標をもと		001	001	700	ほぼ達成されている										
	事業の						上がっていない										
	事業の						少し上がっている										
	総合評						良好である										
事 务 事 柴 平 五		理由また	価の判断標 では関す	数の若干の増加 はあるが、退会 ものより、総会 も が減少した。市 の付加給付によ		数は領る。に対しいという。というでは、しか業別のでは、しか業別のでは、というでは、いいののでは、いいのでは、	指い業担づ年金のといと、新して企を置毎付て好にない。、利要なりのでをた断います。といい、利等なりのでは、たいのできかした。といい、といい、といい、といい、といい、といい、といい、といい、といい、といい	活動に力を入りまた。最初をよりに力をより。とは増加がある。とは増加がある。とは、はないのは、ないのは、ないのは、ないのは、ないのは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	目己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
	今後の	方向性					現状のまま継続										
	R5:中小企業が単独で実施できない福利厚生事業が支援する必要性がある。						して、今後も市	R8 :				R10 :					

[PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 ×

事 業 名	労働振興費交	付金事業			事業期間	_	年度 ~ —	年度						<u> </u>		
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	4-3-2	他に関連する 基本事業		-				所管課係	商工労働観光課企業労政係		
	労働者の諸権利を の維持・向上を図		活動する団体の活	動経費を一部支	- 爰することにより、	市内労働者の	活動や労働者福祉	手段 (どのような方法で 実現するのか)	_{Dような方法で} 労働団体の活動経費の一部に対して交付金を支出する。							
対象 (誰・何を対象として いるのか)	日本労働組合総選	直合会北海道連合	会砂川地区連合会					成果 (どのような効果が 得られるのか)	効果が 労働団体の活動の支援をすることで、労働者の活動や交流、育成等が円滑に行われる。							
事業開始時の状況緯	事業開始時の状況・これまでの経 団体の事業に対して補助を行ってきた経過があるが、現在は労働者団体の活動経費を一部支援することにより労働者福祉を向上させる目的で交付金を交付している。 行政改革により、平成17年度に交付金額を1割削減。平成20年度に2割削減し、現在に至っている。															

[DO]

実績

					第1次実施	3 力年計画			第2次実施	3 力年計画		第3次実施4カ年計画						
				第 1 年次 (3年度)	第 2 年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第 9 年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年合計	第 7 期 総合計画 合 計	
	国	費	計画額				0				0					0	0	
			予算計上額				0				0					0	0	
			実績額				0				0					0	0	
	道	費	計画額				0				0					0	0	
			予算計上額				0				0					0	0	
			実績額				0				0					0	0	
	地	方 債	計画額				0				0					0	0	
投			予算計上額				0				0					0	0	
			実績額				0				0					0	0	
入	そ	の他	計画額				0				0					0	0	
₹			予算計上額				0				0					0	0	
			実績額				0				0					0	0	
れ	— 角	设 財 源	計画額	1, 634, 000			4, 902, 000	1, 634, 000	1, 00 1, 000	1, 634, 000		1, 634, 000	1, 634, 000	1, 634, 000	1, 634, 000	6, 536, 000	16, 340, 000	
<i>t</i> =			予算計上額	1, 634, 000	1, 634, 000	1, 634, 000	4, 902, 000	1, 634, 000	.,,		3, 268, 000					0	8, 170, 000	
12			実績額	1, 456, 900	1, 432, 444		4, 368, 344	1, 634, 000			1, 634, 000					0	6, 002, 344	
事	事業	費合計	計画額	1, 634, 000	1, 634, 000	1, 634, 000	4, 902, 000	1, 634, 000	1, 11 1, 111	1, 634, 000	4, 902, 000	1, 634, 000	1, 634, 000	1, 634, 000	1, 634, 000	6, 536, 000	16, 340, 000	
****			予算計上額	1, 634, 000	1, 634, 000	1, 634, 000	4, 902, 000	1, 634, 000	1, 634, 000	0	3, 268, 000	0	0	0	0	0	8, 170, 000	
業			実績額	1, 456, 900	1, 432, 444	1, 479, 000	4, 368, 344	1, 634, 000	0	0	1, 634, 000	0	0	0	0	0	6, 002, 344	
費の推		費予算の 内容		労働振興費交付金	労働振興費交付金	労働振興費交付金		労働振興費交付金	労働振興費交付金									
移	σ.	度予算と D比較 減理由)		前年度同額	前年度同額	前年度同額		前年度同額	前年度同額									
		との比較 減理由)		3月補正 △177千円 新型コロナウイル ス感染症の影響で 事業中止のため減 額	新型コロナウイル ス感染症の影響で	み減額		同額										

活動指標1(「手段」をもとに設定)	指標名:交付金額	指標の求め方:交付金額
成果指標1(「成果」をもとに設定)	指標名:組合員数	指標の求め方:組合員数

						第1次実施	3 力年計画			第2次実施	3 力年計画		第3次実施4力年計画					
				第	1 年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	第 7 期 総合計画
			1		3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
	+5	活動指標 1 (単位/千)			1, 634 1, 457		1, 634 1, 479		1, 634 1, 634	1, 634	1, 634		1, 634	1, 634	1, 634	1, 634		
	指標	成果指標 1	/\19K1		1, 437		1, 012		1, 012	1, 012	1, 012		1, 012	1, 012	1, 012	1, 012		
		(単位/人)			974		955		927									
		事業の達成 (活動指標	^{戊度} をもとに評価	i)				ほぼ達成されている										
		事業の成果 (成果指標	をもとに評価	i)				変わらない										
		事業の効率	極性 対する成果)					変わらない										
		総合評価						普通である										
事務事業評価	評価内容	理の	会合評価の判 担由または損 り実績値に関 自己分析	感予にのがの労す続要 断標を上よ減、雇働るしで	Eの業のでは 野の変生が 野の変生が 関いまでは では金た者の 開いまする。 では金た者の 開いまする。 では金た者の 開いまする。 はいまる。 はいまする。 はいまる。 はい。 はいまる。 はいまる。 はいまる。 はいまる。 はいまる。 はいる。 はる。 はる。 はる。 はる。	感染症の影響で 予定事業の中止 により 交付金	り、交付金の減 京大学ではたが 京大学・ 大学・ 大学・ 大学・ 大学・ 大学・ 大学・ 大学・	判指いのつへでらと 野標る諸なが支る普断 理はが様で支る普断 が確当はとでた。 果て者に体要 る	上、雇用の安定 等、労働活動を 展開する同団体		自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
		今後の方向	 句性					現状のまま継続										
		, 100, 100, 100				┃ 権利を確立するたる 労働条件の改善を[ることで、労働	R8 :			II.	R10 :					
	方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)																	